

# いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：早池峰山【三連休は大混雑】

令和6年7月13日(土) 情報提供(文、写真) 岡野 治



6合目竜ヶ馬場付近から山頂(左奥)



多くの登山者で賑わう山頂

シャトルバスを利用して小田越から山頂往復してきました。早池峰の花は最盛期となっており、好天に恵まれた三連休は、多数の登山者が訪れて大混雑となっていました。岳駐車場は6時頃には満車となって、周辺の駐車場に誘導され、シャトルバスに乗るのにも時間を要していました。

13日、14日とも700名を超える登山者で登山道も混雑し、8合目の梯子場では渋滞する時間帯が長かったです。



まだ純白のハヤチネウスユキソウ



牧野富太郎が名付けたカトウハコベ



細い葉のホソバツメクサ

花の開花は例年より早く進んでおり、花期終盤の代表であるミヤマアケボノソウやナンブトウチソウの開花が見られ、5合目付近ではチシマフウロが満開でした。ハヤチネウスユキソウは1合目から山頂まで開花しているものの下部は枯れ始めで、純白の花弁(包葉)は黄ばんできましたが、山頂付近ではまだ綺麗な花も見られました。

牧野富太郎に縁があり、超稀産種であるカトウハコベの花も見られましたが、早池峰でも個体数は少なく、外見が似ているホソバツメクサは多数見られるので、見慣れた人でないと探すのは難しいかもしれません。

6合目竜ヶ馬場では、ハイマツの実を啄むホシガラスの姿が多く見られました。



ハイマツの実を啜えたホシガラス



ホシガラスが実を啄んだ跡